



2024年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2024年5月10日

上場会社名 株式会社 ウェッズ
コード番号 7551 URL <http://www.weds.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石田 純一

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 榎本 勝巳

TEL 03-5753-8201

定時株主総会開催予定日 2024年6月26日

配当支払開始予定日

2024年6月27日

有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	34,781	4.7	1,982	21.6	2,381	15.2	1,506	14.6
2023年3月期	36,497	5.0	2,529	66.4	2,809	84.4	1,763	104.4

(注) 包括利益 2024年3月期 1,730百万円 (2.1%) 2023年3月期 1,695百万円 (82.4%)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	93.92		9.6	9.7	5.7
2023年3月期	109.98		12.2	12.1	6.9

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	24,960	17,733	64.7	1,007.27
2023年3月期	23,969	16,571	63.0	941.53

(参考) 自己資本 2024年3月期 16,154百万円 2023年3月期 15,100百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	1,838	119	729	7,462
2023年3月期	2,198	97	512	6,469

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年3月期		10.00		23.00	33.00	529	30.0	3.7
2024年3月期		10.00		19.00	29.00	465	30.9	3.0
2025年3月期(予想)		10.00		17.00	27.00		30.9	

(注)2024年3月期期末配当金の内訳 普通配当 17円00銭 特別配当 2円00銭

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	14,200	2.8	370	6.6	400	31.9	220	32.7	13.72
通期	35,500	2.1	2,150	8.4	2,200	7.6	1,400	7.1	87.29

注記事項

- (1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
 新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 以外の会計方針の変更 : 無
 会計上の見積りの変更 : 無
 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期	16,118,166 株	2023年3月期	16,118,166 株
期末自己株式数	2024年3月期	80,039 株	2023年3月期	80,039 株
期中平均株式数	2024年3月期	16,038,127 株	2023年3月期	16,038,127 株

(参考)個別業績の概要

2024年3月期の個別業績(2023年4月1日～2024年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	24,889	6.2	1,444	25.0	1,914	13.8	1,348	15.0
2023年3月期	26,532	5.2	1,926	82.8	2,221	95.4	1,585	114.8

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期	84.07	
2023年3月期	98.88	

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	18,195	14,901	81.9	929.11
2023年3月期	17,314	14,011	80.9	873.64

(参考) 自己資本 2024年3月期 14,901百万円 2023年3月期 14,011百万円

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、[添付資料]3ページ「1. 経営成績等の概況(4)今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(会計方針の変更)	12
(セグメント情報等)	12
(1株当たり情報)	17
(重要な後発事象)	17
4. その他	18
役員の異動	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の影響緩和等もあり緩やかに回復しつつありますが、足元では物価高による個人消費の低迷や自動車生産減少等により鉱工業生産や輸出も弱含むなど足踏みしています。円安や資源、原油高の今後の動向、長引くウクライナおよび中東情勢など、事業環境への影響も引き続き注視が必要です。

当連結会計年度は、物流事業の売上は増加しましたが、アルミホイール等が販売減となった自動車関連卸売事業などで売上が減少したことにより、売上高は、34,781百万円（前期比4.7%減）と減収になりました。営業利益は、1,982百万円（前期比21.6%減）、経常利益は2,381百万円（前期比15.2%減）、親会社株主に帰属する当期純利益は1,506百万円（前期比14.6%減）と、それぞれ減益になりました。

(セグメント別の概況)

(単位：百万円)

		自動車関連卸売事業	物流事業	自動車関連小売事業	福祉事業	その他	調整額	連結
売上高	当連結会計年度	24,938	7,599	2,525	484	673	△1,440	34,781
	前連結会計年度	26,655	7,496	2,617	518	739	△1,530	36,497
セグメント利益	当連結会計年度	1,378	475	87	35	9	△3	1,982
	前連結会計年度	1,898	419	143	55	12	△0	2,529

①自動車関連卸売事業

自動車関連卸売事業の売上高は、24,938百万円となり前期比1,716百万円（△6.4%）の減収となりました。これは主力のアルミホイール及び自動車用品等の販売減によるものです。セグメント利益につきましても、売上減に加え円安の進展等による仕入価格上昇もあり、経費は減少しましたが、1,378百万円となり前期比520百万円（△27.4%）の減益となりました。

②物流事業

物流事業の売上高は、自動車生産の回復など荷動きが増えたことなどにより7,599百万円となり前期比103百万円（1.4%）の増収となりました。セグメント利益は475百万円となり前期比55百万円（13.2%）の増益となりました。

③自動車関連小売事業

自動車関連小売事業の売上高は、ジェームス店各店でタイヤはじめ自動車用品等の販売減により、2,525百万円となり前期比92百万円（△3.5%）の減収となりました。セグメント利益は売上減により、広告宣伝費等の経費は減少しましたが87百万円となり前期比55百万円（△38.8%）の減益となりました。

④福祉事業

福祉事業の売上高は、入居者の減少、また訪問介護や訪問看護も収入減となり、484百万円と前期比34百万円（△6.6%）の減収となりました。セグメント利益は、35百万円となり前期比19百万円（△36.1%）の減益となりました。

⑤その他

携帯電話代理店事業では近年店舗業績の悪化が続き、様々な収益改善策を講じてまいりましたが、2月末をもって既存店舗の運営を外部企業に譲渡し撤退いたしました。売上高は、それらにより591百万円となり、前期比67百万円（△10.2%）の減収、賃貸事業の売上高は、81百万円となり前期とほぼ同額、合わせて673百万円と前期比66百万円（△9.0%）の減収となりました。

セグメント利益は、携帯電話代理店事業では売上減等により48百万円の損失と、前期比2百万円の悪化となりました。また、賃貸事業は57百万円の利益で前期とほぼ同額、合わせて9百万円と前期比2百万円（△23.8%）の減益となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度における総資産額は24,960百万円となり、前期末に比べて991百万円増加しました。主たる要因は、現預金と商品在庫の増加によるものです。

(負債)

負債総額は7,226百万円となり、前期末に比べて170百万円の減少となりました。主たる要因は長期借入金と未払法人税等の減少によるものです。

(純資産)

純資産は17,733百万円となり、前期末に比べて1,162百万円の増加となりました。主たる要因は利益剰余金の増加によるものです。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物（以下、資金という）は、前期末に比べて992百万円増加し7,462百万円となりました。

なお、当連結会計年度におけるキャッシュ・フローの状況と主な要因は次の通りです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税金等調整前当期純利益、減価償却費等の増加要因より、棚卸資産の増加、法人税等の支払い等の減少要因を差し引いて、1,838百万円の増加になりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

携帯電話代理店事業の譲渡による収入等があったものの、有形固定資産及び無形固定資産の取得による支出等により119百万円の減少になりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払い、長期借入金の返済による支出等により729百万円の減少になりました。

(参考) キャッシュ・フローの指標推移

決算年月	2022年 3月	2023年 3月	2024年 3月
自己資本比率 (%)	61.6	63.0	64.7
時価ベースの自己資本比率 (%)	33.9	43.8	42.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	3.3	0.8	0.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	91.7	406.5	348.4

※ 各指標は、連結ベースの次の財務数値に基づいて算出しております。

- ・自己資本比率：自己資本／総資産
- ・時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー
- ・インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／利払い

※ 営業キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている借入金を対象としております。また、利払いについては連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期連結会計年度におけるわが国の経済は所得改善による個人消費の回復、自動車生産持ち直しや設備投資の増加など緩やかな回復が期待される一方で、円安の進展、アルミなど資源価格の高止まりや紛争等で不透明な国際情勢など事業環境が厳しさを増すことも想定されます。

このような状況下、主力の自動車関連卸売事業では中核のアルミホイールで廉価品拡販、付加価値の高い中級品では多様化するニーズに対応する新商品開発、また顧客との連携も密に、個別施策を含む営業活動や受注システムの利便性向上などにより販売を強化してまいります。他事業も、物流事業では、拠点や輸送の再編や輸入品の最適物流等、物流波動にも柔軟に対応し高品質なサービスを提供する等、各事業で収益向上を図る取り組みを進めてまいります。

以上により、次期の連結業績予想につきまして、売上高35,500百万円（前期比2.1%増）、営業利益2,150百万円（前期比8.4%増）、経常利益2,200百万円（前期比7.6%減）、親会社株主に帰属する当期純利益1,400百万円（前期比7.1%減）を見込んでおります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、国際会計基準の動向について外部機関が主催するセミナーに参加するなど情報収集を行うとともに、実施に向けて様々な検討を進めておりますが、適用時期は未定です。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,589,579	7,582,276
受取手形及び売掛金	3,836,424	3,617,463
電子記録債権	212,894	345,048
商品	3,651,200	3,787,792
仕掛品	253,472	276,487
原材料及び貯蔵品	84,712	96,478
前渡金	207,610	48,179
デリバティブ債権	71,185	59,970
その他	292,080	312,061
貸倒引当金	△117	△1,494
流動資産合計	15,199,041	16,124,265
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,749,426	7,758,921
減価償却累計額	△4,499,029	△4,657,444
建物及び構築物 (純額)	3,250,396	3,101,477
土地	3,357,656	3,357,656
その他	1,562,315	1,585,389
減価償却累計額	△1,244,244	△1,210,678
その他 (純額)	318,071	374,710
有形固定資産合計	6,926,124	6,833,843
無形固定資産		
のれん	67,008	48,664
その他	88,231	145,021
無形固定資産合計	155,239	193,686
投資その他の資産		
投資有価証券	460,859	546,388
繰延税金資産	550,252	560,282
退職給付に係る資産	39,161	63,348
長期未収入金	60,023	59,183
その他	642,846	642,270
貸倒引当金	△64,523	△62,534
投資その他の資産合計	1,688,620	1,808,939
固定資産合計	8,769,984	8,836,469
資産合計	23,969,025	24,960,734

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,628,571	2,597,483
短期借入金	259,440	277,440
未払法人税等	658,147	597,870
賞与引当金	242,237	244,319
役員賞与引当金	64,500	61,500
デリバティブ債務	19,652	—
その他	1,023,831	1,020,638
流動負債合計	4,896,382	4,799,251
固定負債		
長期借入金	1,455,120	1,321,680
修繕引当金	76,960	82,960
退職給付に係る負債	233,430	235,118
役員退職慰労引当金	140,724	142,045
資産除去債務	201,259	217,577
その他	393,823	428,159
固定負債合計	2,501,318	2,427,541
負債合計	7,397,700	7,226,792
純資産の部		
株主資本		
資本金	852,750	852,750
資本剰余金	845,913	845,913
利益剰余金	13,197,299	14,174,354
自己株式	△47,781	△47,781
株主資本合計	14,848,181	15,825,236
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	181,879	251,410
繰延ヘッジ損益	35,753	41,607
為替換算調整勘定	34,526	36,496
その他の包括利益累計額合計	252,159	329,514
非支配株主持分	1,470,984	1,579,189
純資産合計	16,571,325	17,733,941
負債純資産合計	23,969,025	24,960,734

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	36,497,784	34,781,821
売上原価	28,684,361	27,552,226
売上総利益	7,813,422	7,229,595
販売費及び一般管理費	5,284,250	5,246,879
営業利益	2,529,171	1,982,715
営業外収益		
受取利息	307	273
受取配当金	10,322	14,959
為替差益	123,315	362,336
保険解約返戻金	50,970	864
受取補償金	27,064	12,035
貸倒引当金戻入額	57,475	—
雇用調整助成金	1,863	—
その他	24,792	29,168
営業外収益合計	296,111	419,637
営業外費用		
支払利息	5,381	5,305
固定資産除却損	1,639	303
支払補償費	2,584	7,559
固定資産圧縮損	—	4,398
貸倒引当金繰入額	1,288	—
その他	4,560	2,881
営業外費用合計	15,454	20,447
経常利益	2,809,829	2,381,905
特別利益		
投資有価証券償還益	—	29,899
特別利益合計	—	29,899
特別損失		
減損損失	70,384	—
特別損失合計	70,384	—
税金等調整前当期純利益	2,739,444	2,411,805
法人税、住民税及び事業税	904,080	802,888
法人税等調整額	△61,596	△43,860
法人税等合計	842,484	759,027
当期純利益	1,896,959	1,652,777
非支配株主に帰属する当期純利益	133,075	146,464
親会社株主に帰属する当期純利益	1,763,884	1,506,313

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益	1,896,959	1,652,777
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	3,322	69,818
繰延ヘッジ損益	△207,001	5,854
為替換算調整勘定	2,034	1,970
その他の包括利益合計	△201,643	77,642
包括利益	1,695,315	1,730,420
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	1,562,253	1,583,668
非支配株主に係る包括利益	133,062	146,751

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	852,750	845,913	11,754,177	△47,781	13,405,059
当期変動額					
剰余金の配当			△320,762		△320,762
親会社株主に帰属する当期純利益			1,763,884		1,763,884
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	1,443,121	—	1,443,121
当期末残高	852,750	845,913	13,197,299	△47,781	14,848,181

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	178,543	242,754	32,492	453,790	1,368,583	15,227,433
当期変動額						
剰余金の配当						△320,762
親会社株主に帰属する当期純利益						1,763,884
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	3,335	△207,001	2,034	△201,630	102,400	△99,229
当期変動額合計	3,335	△207,001	2,034	△201,630	102,400	1,343,891
当期末残高	181,879	35,753	34,526	252,159	1,470,984	16,571,325

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	852,750	845,913	13,197,299	△47,781	14,848,181
当期変動額					
剰余金の配当			△529,258		△529,258
親会社株主に帰属する当期純利益			1,506,313		1,506,313
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	977,055	—	977,055
当期末残高	852,750	845,913	14,174,354	△47,781	15,825,236

	その他の包括利益累計額				非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算調整勘定	その他の包括利 益累計額合計		
当期首残高	181,879	35,753	34,526	252,159	1,470,984	16,571,325
当期変動額						
剰余金の配当						△529,258
親会社株主に帰属する当期純利益						1,506,313
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	69,530	5,854	1,970	77,355	108,205	185,560
当期変動額合計	69,530	5,854	1,970	77,355	108,205	1,162,616
当期末残高	251,410	41,607	36,496	329,514	1,579,189	17,733,941

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,739,444	2,411,805
減価償却費	318,882	356,163
減損損失	70,384	-
のれん償却額	18,343	18,343
保険解約返戻金	△50,970	△864
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	6,464	1,687
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	△5,751	1,321
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△56,642	△611
修繕引当金の増減額 (△は減少)	6,000	6,000
賞与引当金の増減額 (△は減少)	26,198	2,081
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	3,200	△3,000
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	31,714	△24,187
受取補償金	△27,064	△12,035
助成金収入	△1,863	-
投資有価証券償還益	-	△29,899
固定資産除却損	1,639	303
売上債権の増減額 (△は増加)	110,562	87,557
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△566,514	△230,098
長期未収入金の増減額 (△は増加)	56,194	840
仕入債務の増減額 (△は減少)	△171,930	△32,398
未払金及び未払費用の増減額 (△は減少)	76,797	22,755
前渡金の増減額 (△は増加)	73,967	159,432
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△52,406	△51,908
未収消費税等の増減額 (△は増加)	158,352	△9,169
その他	30,882	5,100
小計	2,795,886	2,679,219
利息及び配当金の受取額	9,407	13,891
利息の支払額	△5,408	△5,278
法人税等の支払額	△686,303	△860,945
補償金の受取額	83,259	12,035
助成金の受取額	1,863	-
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,198,703	1,838,922
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△53,280	△135,333
有形固定資産の売却による収入	8,956	1,863
無形固定資産の取得による支出	△56,388	△105,272
投資有価証券の取得による支出	△599	△597
投資有価証券の償還による収入	-	47,079
保険積立金の積立による支出	△14,688	△15,032
保険積立金の解約による収入	54,642	4,563
定期預金の預入による支出	△170,000	△170,000
定期預金の払戻による収入	170,000	170,000
事業譲渡による収入	-	70,563
その他の支出	△52,727	△31,098
その他の収入	16,621	43,579
投資活動によるキャッシュ・フロー	△97,463	△119,686

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	14,000	18,000
長期借入金の返済による支出	△133,440	△133,440
配当金の支払額	△320,762	△529,011
リース債務の返済による支出	△41,383	△46,545
非支配株主への配当金の支払額	△30,661	△38,545
財務活動によるキャッシュ・フロー	△512,247	△729,542
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,588	3,003
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,591,580	992,697
現金及び現金同等物の期首残高	4,877,998	6,469,579
現金及び現金同等物の期末残高	6,469,579	7,462,276

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車関連の卸売事業（含む高級アルミホイールの製造販売事業）を主たる事業とし、他に物流事業、自動車用品の小売事業、高齢者向けの複合福祉事業等を営んでおります。

したがって、当社の事業区分は、当社の内部管理上採用している区分をベースに、製品の種類・性質、販売市場の類似性を考慮し、「自動車関連卸売事業」、「物流事業」、「自動車関連小売事業」、「福祉事業」の4つを報告セグメントとしております。

「自動車関連卸売事業」は一般市販市場へのホイールを中心とした自動車関連商品の製造及び販売、「物流事業」は主に商品保管・荷役等の物流サービスの提供、「自動車関連小売事業」は一般消費者へのホイールを中心とした自動車関連商品の販売、「福祉事業」は高齢者向けの複合福祉サービスの提供を行っております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表を作成するために採用される会計方針に準拠した方法であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

セグメント間の内部収益及び振替高は市場価格、販売量を勘案し、一般取引条件を参考に決定しております。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産、その他の項目の金額に関する情報
前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位：千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	26,232,355	6,395,021	2,612,513	518,380	35,758,272	739,511	36,497,784	—	36,497,784
セグメント間の内部売上高又は振替高	423,368	1,101,756	5,220	—	1,530,344	—	1,530,344	△1,530,344	—
計	26,655,723	7,496,777	2,617,734	518,380	37,288,616	739,511	38,028,128	△1,530,344	36,497,784
セグメント利益	1,898,507	419,598	143,272	55,423	2,516,802	12,562	2,529,364	△192	2,529,171
セグメント資産	15,746,797	6,656,196	1,181,623	823,902	24,408,520	932,913	25,341,433	△1,372,407	23,969,025
その他の項目									
減価償却費	54,694	241,996	11,545	7,081	315,318	2,853	318,171	—	318,171
減損損失	—	—	—	—	—	70,384	70,384	—	70,384
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	42,556	132,728	13,831	249	189,366	42	189,409	—	189,409

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。
2. セグメント利益の調整額192千円及びセグメント資産の調整額1,372,407千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	計				
売上高									
外部顧客への売上高	24,550,531	6,555,914	2,517,882	484,282	34,108,611	673,210	34,781,821	—	34,781,821
セグメント間の内部売上高又は振替高	388,444	1,043,973	7,639	—	1,440,057	—	1,440,057	△1,440,057	—
計	24,938,975	7,599,888	2,525,522	484,282	35,548,669	673,210	36,221,879	△1,440,057	34,781,821
セグメント利益	1,378,248	475,157	87,644	35,428	1,976,479	9,575	1,986,055	△3,339	1,982,715
セグメント資産	16,658,246	6,839,537	1,271,805	824,534	25,594,123	842,916	26,437,040	△1,476,306	24,960,734
その他の項目									
減価償却費	50,185	288,142	14,391	7,187	359,907	95	360,003	—	360,003
有形固定資産及び無形固定資産の増加額	73,183	223,443	13,530	8,955	319,111	—	319,111	—	319,111

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、携帯電話代理店事業、賃貸事業であります。
2. セグメント利益の調整額3,339千円及びセグメント資産の調整額1,476,306千円は、セグメント間取引消去であります。
3. セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

【関連情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	その他	合計
外部顧客への売上高	26,232,355	6,395,021	2,612,513	518,380	739,511	36,497,784

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客の区分の外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高で連結損益計算書の売上高10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

1. 製品及びサービスごとの情報

(単位：千円)

	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	その他	合計
外部顧客への売上高	24,550,531	6,555,914	2,517,882	484,282	673,210	34,781,821

2. 地域ごとの情報

(1) 売上高

本邦の外部顧客への売上高が連結損益計算書の売上高の90%を超えるため、記載を省略しております。

(2) 有形固定資産

本邦に所在している有形固定資産の金額が連結貸借対照表の有形固定資産の金額の90%を超えるため、記載を省略しております。

3. 主要な顧客ごとの情報

主要な顧客の区分の外部顧客への売上高のうち、特定の顧客への売上高で連結損益計算書の売上高10%以上を占めるものがないため、記載を省略しております。

【報告セグメントごとの固定資産の減損損失に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

セグメント情報に同様の情報を開示しているため記載を省略しております。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

【報告セグメントごとののれんの償却額及び未償却残高に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

(単位 千円)

	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	その他	全社・消去	合計
当期償却額	18,343	—	—	—	—	—	18,343
当期末残高	67,008	—	—	—	—	—	67,008

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

(単位 千円)

	自動車関連 卸売事業	物流事業	自動車関連 小売事業	福祉事業	その他	全社・消去	合計
当期償却額	18,343	—	—	—	—	—	18,343
当期末残高	48,664	—	—	—	—	—	48,664

【報告セグメントごとの負ののれん発生益に関する情報】

前連結会計年度（自 2022年4月1日 至 2023年3月31日）

該当事項はありません。

当連結会計年度（自 2023年4月1日 至 2024年3月31日）

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額	941.53円	1,007.27円
1株当たり当期純利益	109.98円	93.92円

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
純資産の部の合計額 (千円)	16,571,325	17,733,941
純資産の部の合計額から控除する金額 (千円)	1,470,984	1,579,189
普通株式に係る期末の純資産額 (千円)	15,100,341	16,154,751
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数 (株)	16,038,127	16,038,127

3. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり当期純利益		
親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,763,884	1,506,313
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益 (千円)	1,763,884	1,506,313
普通株式の期中平均株式数 (株)	16,038,127	16,038,127

(重要な後発事象)

該当事項はありません

4. その他

役員の変動

【代表者の変動】

該当事項はありません。

【その他の役員の変動】(2024年6月26日付)

・新任取締役候補

取締役 中野 賢次 (現 執行役員 商品企画部長 兼 知的財産室長)

取締役 石津 克也 (現 執行役員 販売統括部長)

取締役 畔柳 徳久 (現 執行役員 経理部顧問)

・退任予定取締役

取締役会長 稲妻 範彦

専務取締役 中尾 宏平